

# 2018年3月期（第22期） 決算説明会

(2017年4月～2018年3月)

2018年5月9日

日本通信株式会社

## I. はじめに

(代表取締役会長 三田 聖二)

## II. 2018年3月期決算の概要

(代表取締役社長 福田 尚久)

## III. 2019年3月期の取り組み

(代表取締役社長 福田 尚久)

## IV. Q & A

### <ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

**はじめに**

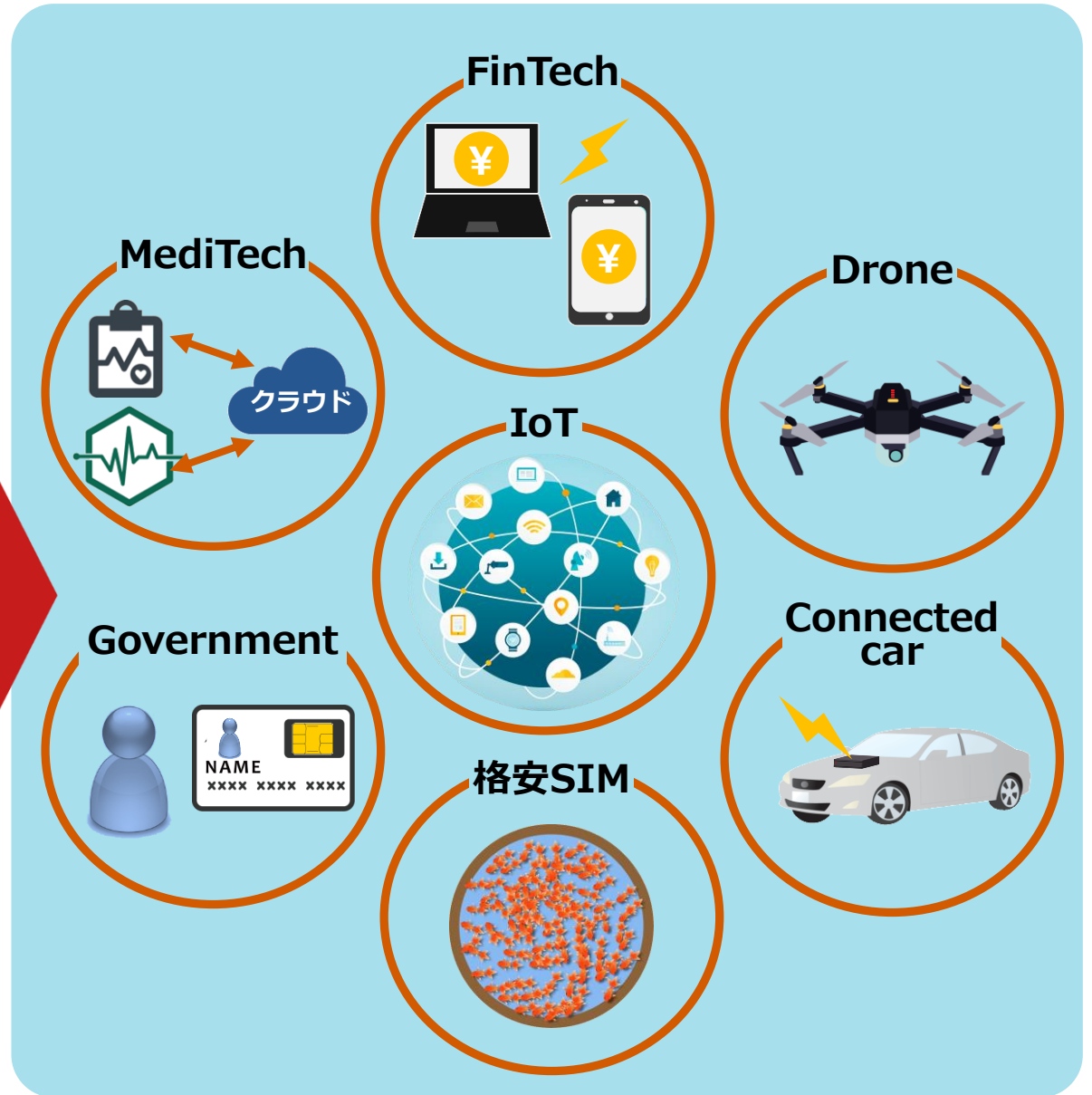
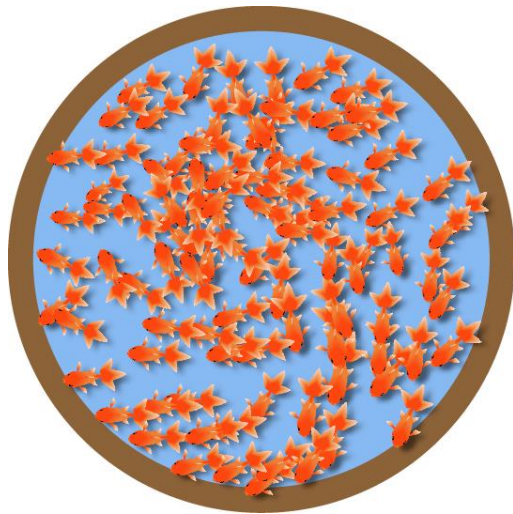
**代表取締役会長**

**三田 聖二**

**1** → **817**※

※ 出典：総務省 電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表（平成29年度第3四半期（12月末））

# 格安SIM市場



MNOとMVNOがともに成長する姿

# 日本通信のミッション

**Secure & Reliable  
Transportation of Data**

**安全・安心にデータを運ぶ**

# 2018年3月期決算の概要

代表取締役社長

福田 尚久

# 2018年3月期実績（連結）

	2017年3月期			2018年3月期		
		Rev %	Y to Y 成長率		Rev %	Y to Y 成長率
売上高	2,659	100.0%	▲35.3%	3,034	100.0%	14.1%
売上原価	2,242	84.3%	▲35.2%	2,614	86.2%	16.6%
売上総利益	416	15.7%	▲35.9%	420	13.8%	0.8%
販売費及び一般管理費	2,117	79.6%	▲20.0%	1,513	49.9%	▲28.5%
営業利益	▲1,701	▲64.0%	—	▲1,093	▲36.0%	—
経常利益	▲1,650	▲62.0%	—	▲1,115	▲36.8%	—
親会社株主に 帰属する当期純利益	▲2,198	▲82.7%	—	▲2,348	▲77.4%	—



# 2018年3月期実績（単体）

	2017年3月期			2018年3月期		
		Rev %	Y to Y 成長率		Rev %	Y to Y 成長率
売上高	2,372	100.0%	▲36.6%	2,796	100.0%	17.9%
売上原価	2,022	85.3%	▲36.8%	2,342	83.8%	15.8%
差引売上総利益	349	14.7%	▲35.1%	454	16.2%	29.8%
販売費及び一般管理費	1,935	81.6%	▲20.0%	1,373	49.1%	▲29.0%
営業利益	(1,585)	▲66.8%	—	▲919	▲32.9%	—
経常利益	(1,534)	▲64.7%	—	▲941	▲33.7%	—
親会社株主に 帰属する当期純利益	(2,068)	▲87.2%	—	▲2,488	▲89.0%	—

# バランスシート（連結）

単位：百万円	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	増減
<b>流動資産</b>	4,302	3,316	1,837	▲ 1,479
現金及び預金	2,591	2,306	960	▲ 1,346
売掛金	1,148	539	535	▲ 4
商品等	291	224	132	▲ 92
繰延税金資産	218	52	—	▲ 52
その他流動資産	379	256	268	11
貸倒引当金	▲ 326	▲ 62	▲ 58	4
<b>固定資産</b>	1,461	1,465	203	▲ 1,262
有形固定資産	278	242	2	▲ 239
無形固定資産	1,021	1,099	15	▲ 1,084
投資その他	161	123	185	61
<b>繰延資産</b>	—	9	8	▲ 1
<b>資産合計</b>	5,763	4,792	2,049	▲ 2,742
<b>流動負債</b>	2,307	2,894	1,084	▲ 1,810
買掛金	159	245	311	66
前受収益	88	121	91	▲ 30
借入金	1,665	1,466	81	▲ 1,384
その他流動負債	393	1,061	599	▲ 462
<b>固定負債</b>	752	141	62	▲ 79
<b>負債合計</b>	3,060	3,036	1,146	▲ 1,890
<b>純資産</b>	2,703	1,755	903	▲ 852
<b>負債純資産合計</b>	5,763	4,792	2,049	▲ 2,742

# キャッシュ・フロー計算書（連結）

単位：百万円	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,206	▲ 425	▲ 1,159
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,547	▲ 427	1,016 <sup>*1</sup>
（うち、無形固定資産の取得による支出）	(▲387)	(▲292)	(▲115)
財務活動によるキャッシュ・フロー	22	426	6
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 73	▲ 18	0
現金及び現金同等物の増減額	▲ 2,804	▲ 444	▲ 135
現金及び現金同等物の期首残高	4,307	1,502	1,058
現金及び現金同等物の期末残高	1,502	1,058	922 <sup>*2</sup>

\*1 定期預金1,255百万円の解約を含みます。

\*2 キャッシュフローステートメントでは定期預金37百万円が含まれていません。  
貸借対照表における現金及び現金同等物960百万円との差額は この定期預金によるものです。

# 2019年3月期の取り組み

代表取締役社長

福田 尚久

# 当社最大の経営課題

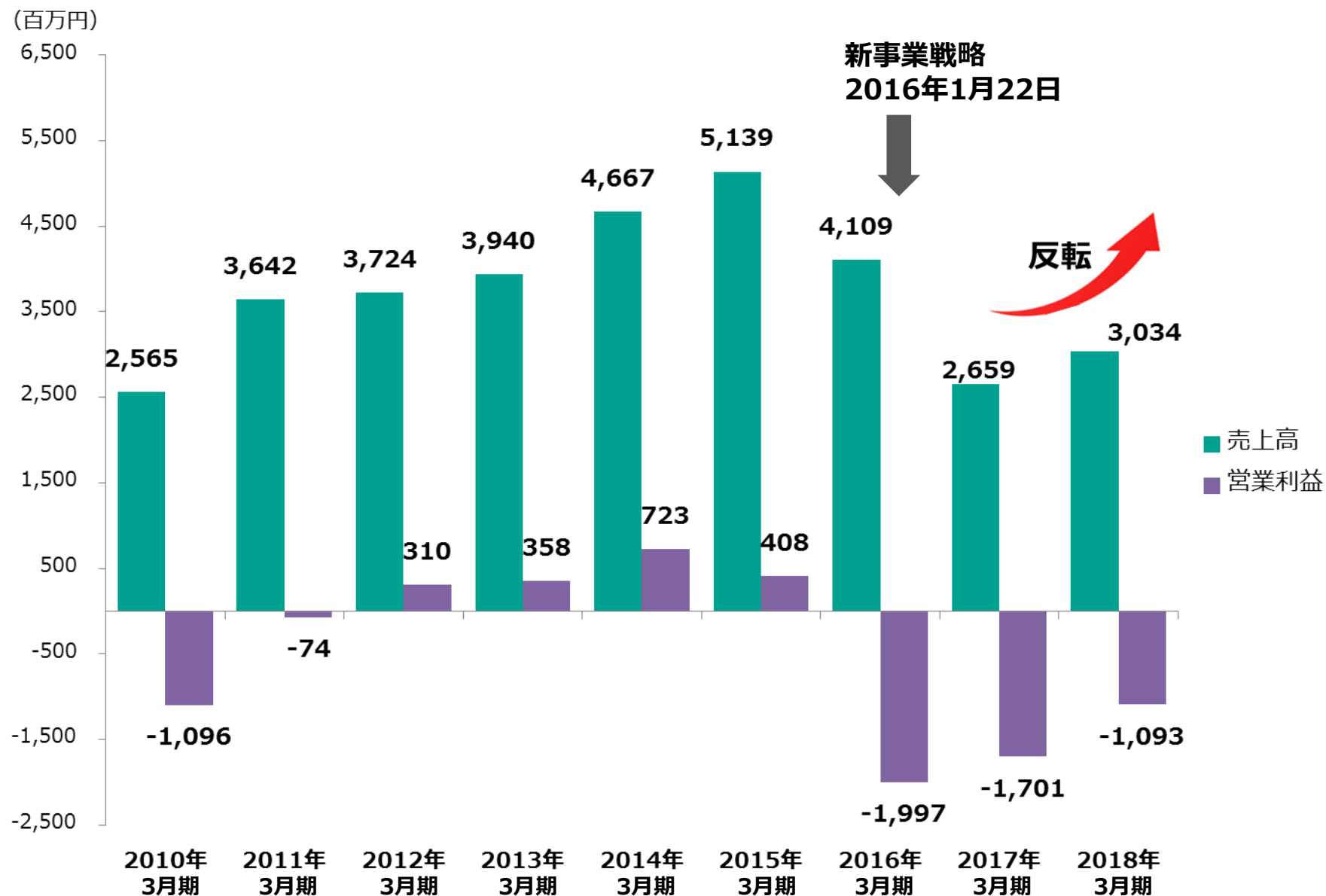
SIM事業を成長させ  
月次の安定的黒字化

安全・安心な通信の  
提供者として次なる  
急成長の礎を築く



← バランス →

# 過年度推移



# 四半期推移

(百万円)

Q1                  Q2                  Q3                  Q4

	Q1	Q2	Q3	Q4	
<b>売上</b>	<b>706</b>	<b>770</b>	<b>770</b>	<b>786</b>	
通信売上	631	675	761	781	通信売上は積み上がりつつある
ハードウェア 売上	75	94	9	5	コンシューマー用端末を Q1、Q2で販売処分
<b>営業損失</b>	<b>▲380</b>	<b>▲315</b>	<b>▲250</b>	<b>▲146</b>	損失幅は減りつつある

# 当社最大の経営課題

SIM事業を成長させ  
月次の安定的黒字化

安全・安心な通信の  
提供者として次なる  
急成長の礎を築く

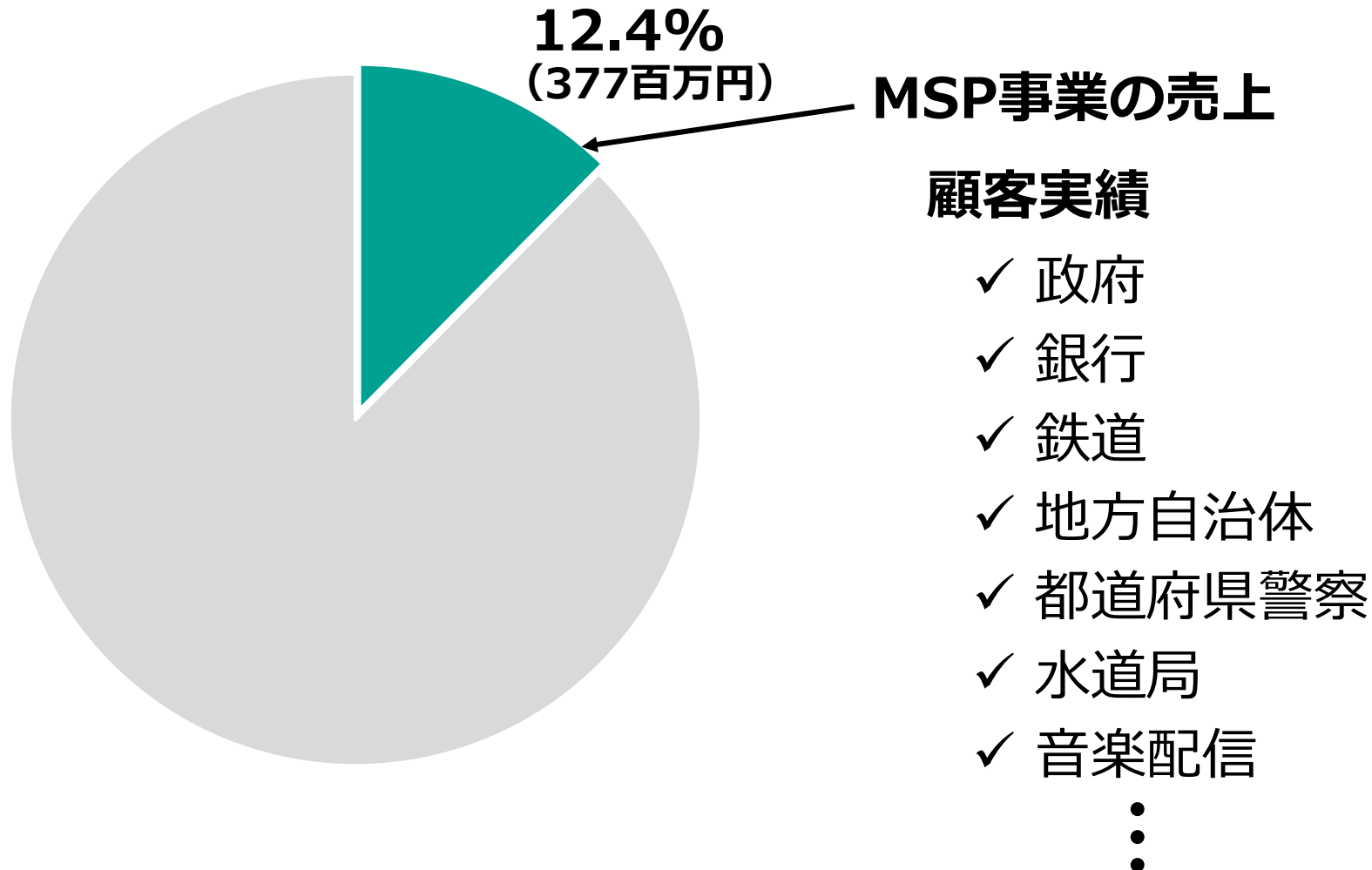
← バランス →



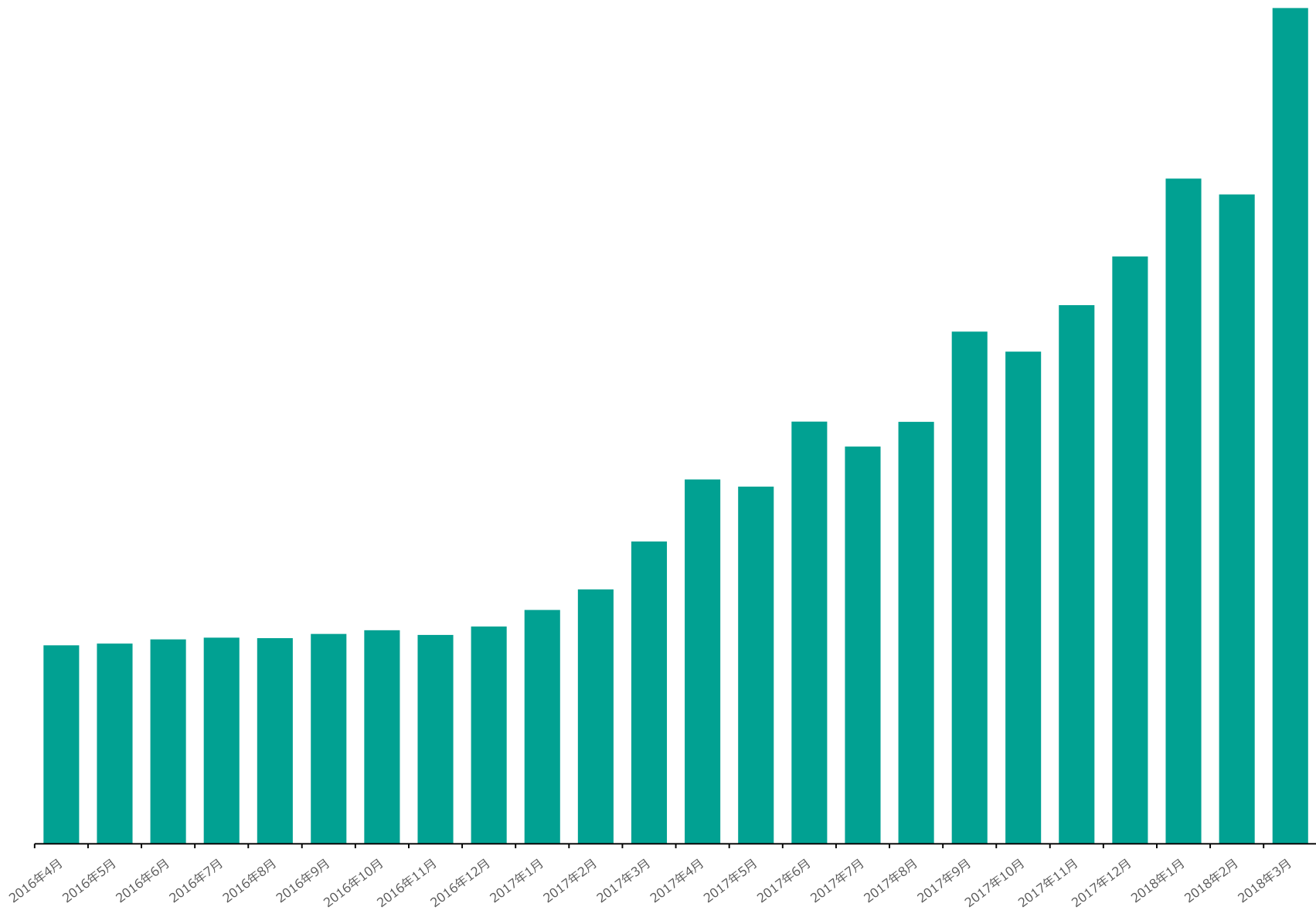


- ① **モバイル専用線（当社特許技術）**
- ② **デュアル・ネットワーク（ドコモ&ソフトバンク）**
- ③ **顧客要望を全て満たすネットワークの  
提案力&実現力**
- ④ **クレジットカード決済システムの提供  
（3月下旬より）**

## 全体売上高（約3,034百万円）



# 国内MSP事業の月次売上推移



**今日、日本通信に求められている  
「安全・安心 Secure & Reliable」な  
通信を実現し、  
かつ、会社の急成長エンジンとなる  
2つのプロジェクトを成功させる**

① u-LTE戦略

② Fintechプラットフォーム戦略

# u-LTE (unlicensed LTE)

## 周波数免許不要のLTE

小型LTE基地局



VAIO



認定は取得完了



運用実験を経て商用サービスへ

## 電話時代

「電話できる」  
エリアの広さ

## 電話+データ通信時代

「電話できる、かつ  
インターネットに  
アクセスできる」  
エリアの広さ

↓

1基地局に集中すると  
通信速度が低下

## 高速大容量通信時代




高い周波数帯を使い  
高速大容量通信を行う

↓

基地局エリアの狭小化

## 5Gの動向

### 無線基地局セルの狭小化が進んでいる

- 高い周波数帯（3GHz以降の周波数帯）の活用
  -  高周波数帯であるほど、電波の空間損失が大きく、かつ、建物の影響を受けやすいためスモールセルでの利用が必須
- 高速大容量通信
  -  高周波数帯であるほど、通信の伝送容量が大きくなるスモールセルにより基地局ごとの負荷分散を行う
- 低電力化
  -  IoTでの活用  
多数の基地局を限られたエリアに設置して運用



- **オフィスのICT環境をセキュアに**
- **基幹IoTにセキュアな通信を**
- **スマートフォンでセキュアな通信を**
- **スマートフォンの業務利用**

# LTEシステム・ソリューション

## セキュア・オフィス



## 病院



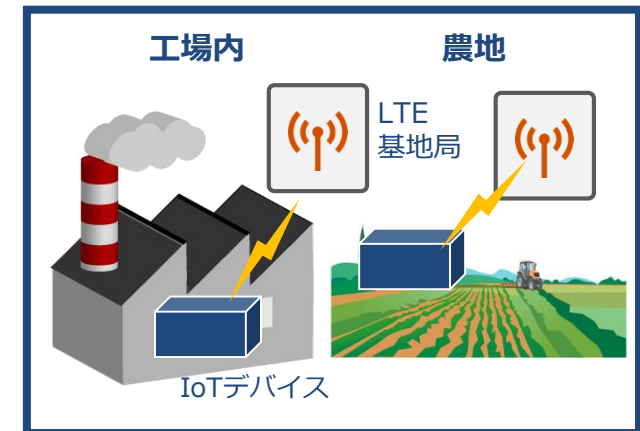
## LTEシステム

LTE基地局  
+  
LTEデバイス  
+  
LTE認証

## 監視カメラ・ソリューション



## 工場内・農地 他のIoT



**「u-LTEは、従来型のキャリアの  
必要性がなくなる方向への  
第一歩となります。」**

**三田 聖二**

① u-LTE戦略

② Fintechプラットフォーム戦略

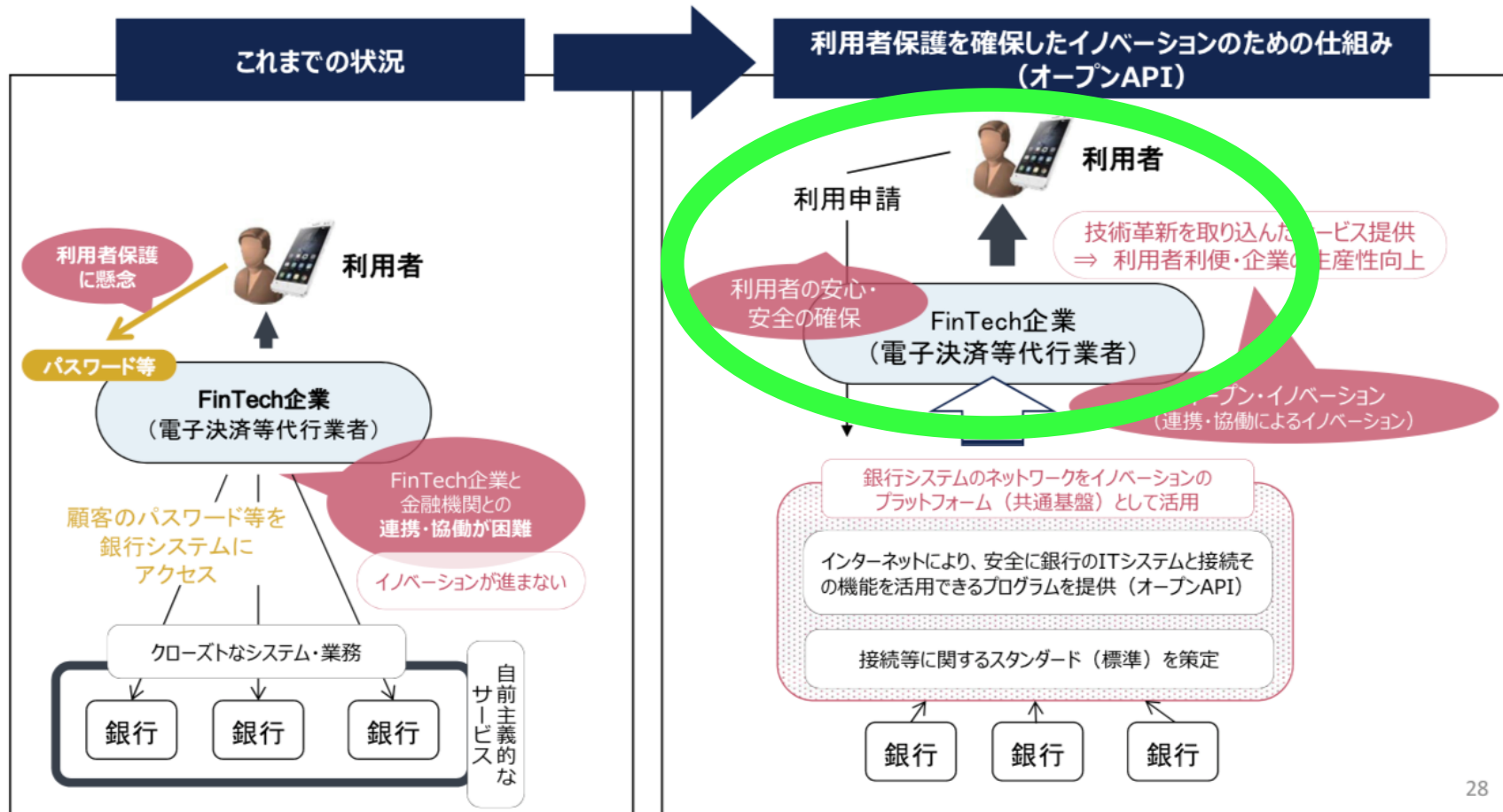
株主総会議案として、定款の一部変更  
を上程することを決定

## 会社の目的

**「電子決済代行業」を追加する**

# 「フィンテックに関する現状と金融庁における取組み」 (金融庁 平成29年2月) からの抜粋

海外に比べ発達した銀行のネットワークを活かして、利用者保護等を確保しつつ、FinTech企業のアイデアを実際の金融サービスにつなげていくことを可能に



スマートフォンを  
Fintech/オンラインバンキングの  
安全・安心なプラットフォームに



銀行及びFintech企業と共に  
実証実験を開始する